

2015年3月4日
第1回桑名市権利擁護研究会
(桑名市民会館)

桑名市における困難事例対応状況



桑名市保健福祉部介護・高齢福祉課
中央地域包括支援センター
社会福祉士 西村 健二

桑名市 ゆめ はまちゃん (ゆるキャラグランプリ2014 **三重県内第1位**)

困難事例要因調査の実施

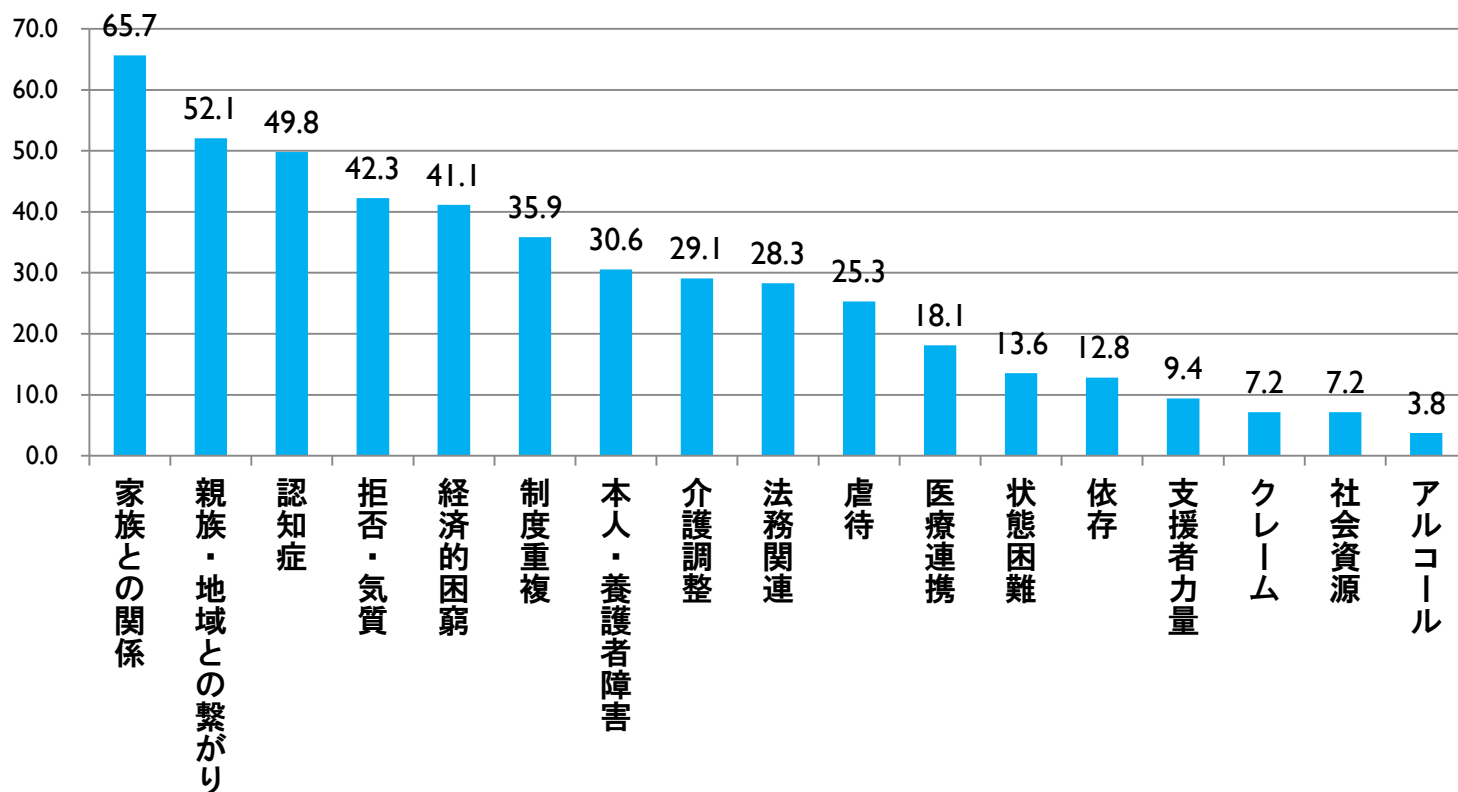


- 平成25年11月1日、地域課題把握のために
「桑名市地域包括支援センターにおける困難事例
要因調査」を実施。
- 困難事例の定義：解決のために、通常の支援事例
より、多くの時間や労力を費やす等、支援者（機
関）が何らかの困難を感じた事例。
- 平成23年4月1日～平成25年9月30日の2
年6ヶ月の期間に地域包括支援センターが対応し
た困難事例の要因を悉皆調査。市内5つの地域包
括支援センターから、265事例が抽出され、1
, 437項目の要因（1事例平均5.4項目）が
存在することが明らかになった。

困難事例要因調査の結果①



桑名市地域包括支援センターにおける困難事例要因調査
～大分類項目別～（単位：％）

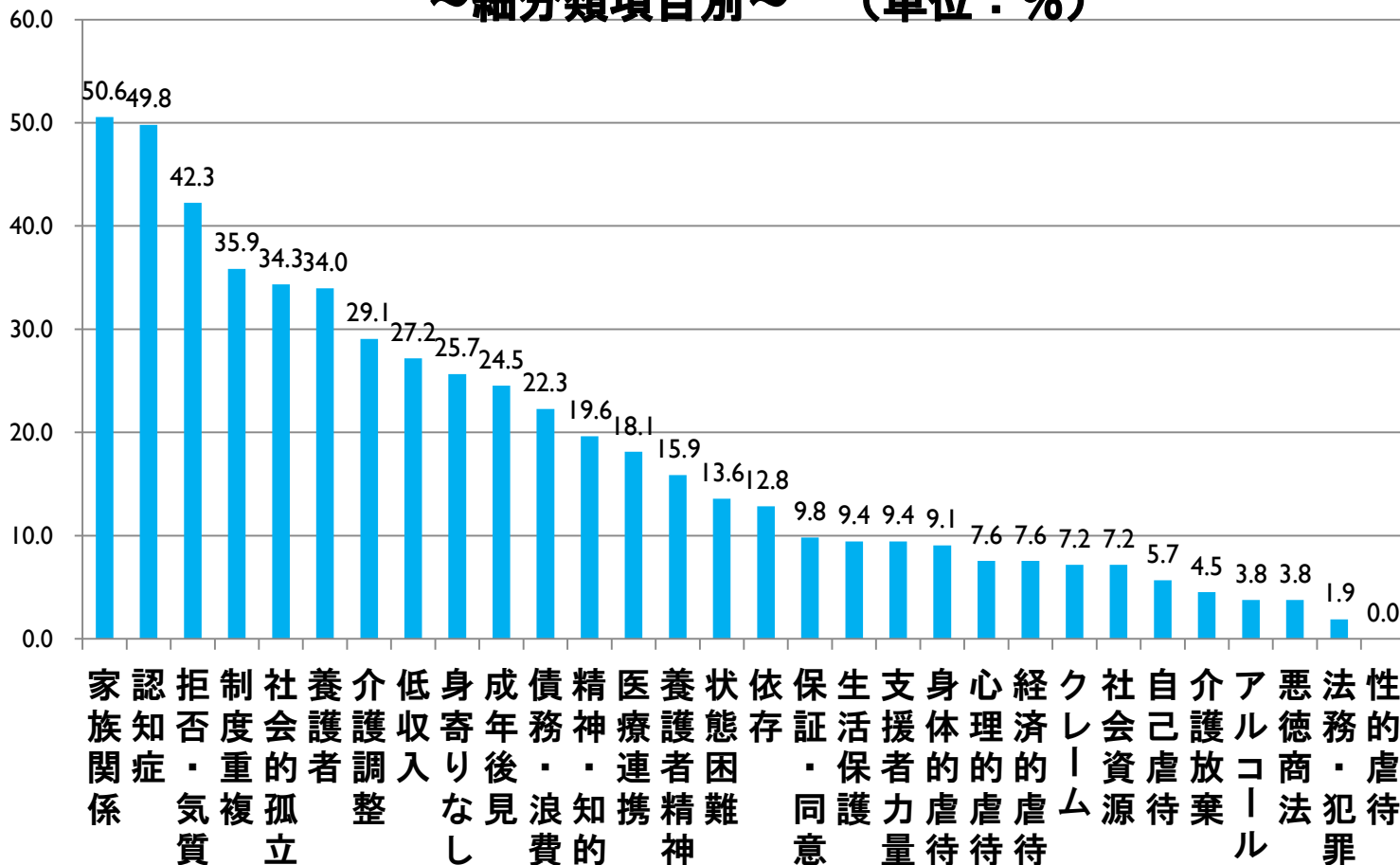


西村健二著『「桑名市における『地域包括ケアシステム』の構築に向けた地域課題の把握のための調査 ～『地域ケア会議』での個別事例の検討を通じて～」報告書』149頁を改変、桑名市地域包括支援センター、2014

困難事例要因調査の結果②



桑名市地域包括支援センターにおける困難事例要因調査
～細分類項目別～ （単位：％）



西村健二著『「桑名市における『地域包括ケアシステム』の構築に向けた地域課題の把握のための調査 ～『地域ケア会議』での個別事例の検討を通じて～」報告書』147頁を改変、桑名市地域包括支援センター、2014

困難事例の対応方法は？



現状をアセスメントし、
あるべき姿(目標)に
到達するために必要な
課題を見出そう

- ・ ケアプランと同じ考え方
- ・ **課題の設定**が最も重要！



高齢者虐待対応の流れ

- ① 市町村・地域包括支援センターへの相談・通報・届出
- ② 事実確認を行うための協議（情報共有と事実確認方法の検討）
- ③ 事実確認（情報収集・訪問調査・立入調査）
- ④ コアメンバー会議（虐待認定・緊急性の判断）
- ⑤ 虐待対応ケース会議（課題整理・対応協議）
- ⑥ 虐待対応（介入・支援）
- ⑦ 虐待対応ケース会議（対応評価・課題整理・対応協議）
- ⑧ 虐待対応（介入・支援）
- ⑨ 虐待対応ケース会議（対応評価・課題整理・対応協議）
- ⑩ すべての課題解消まで⑦～⑨の繰り返し
- ⑪ 終結（すべての課題解消後の虐待対応ケース会議で判断）

課題解消により虐待終結をめざす

第1回虐待対応ケース会議

課題①：長男から本人への暴力を防ぐ

課題②：本人の認知症について受診を勧奨

課題③：長男の経済的自立を支援する

第3回虐待対応ケース会議

課題②：解消

課題③：長男の経済的自立を支援する

課題④：成年後見制度につなぐ（新規）

第5回虐待対応ケース会議

課題④：解消

終結判断

第2回虐待対応ケース会議

課題①：解消

課題②：本人の認知症について受診を勧奨

課題③：長男の経済的自立を支援する

第4回虐待対応ケース会議

課題③：解消

課題④：成年後見制度につなぐ



虐待対応時の分離保護のための段階的具體策

見守り

・在宅のままで経過観察・消極的見守り

- ・具体策：定期訪問、家族関係の改善、虐待についての理解促進、養護者への助言・指導など

サービス導入①

・在宅のままで積極的見守り（外部とのつながりを設ける）

- ・具体策：生活支援（保険外ヘルパーなど）、日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）、介護保険サービス（ケアマネ・訪問系）、定期受診（通院・往診）など

サービス導入②

・在宅のままでレスパイト

- ・具体策：精神科デイケア、介護保険サービス（通所系、ショートステイ）など

分離①

・契約による入院・入所・入居・別居

- ・具体策：医療機関、介護保険施設、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、軽費老人ホーム、ケアハウス、転居・別居など

分離②

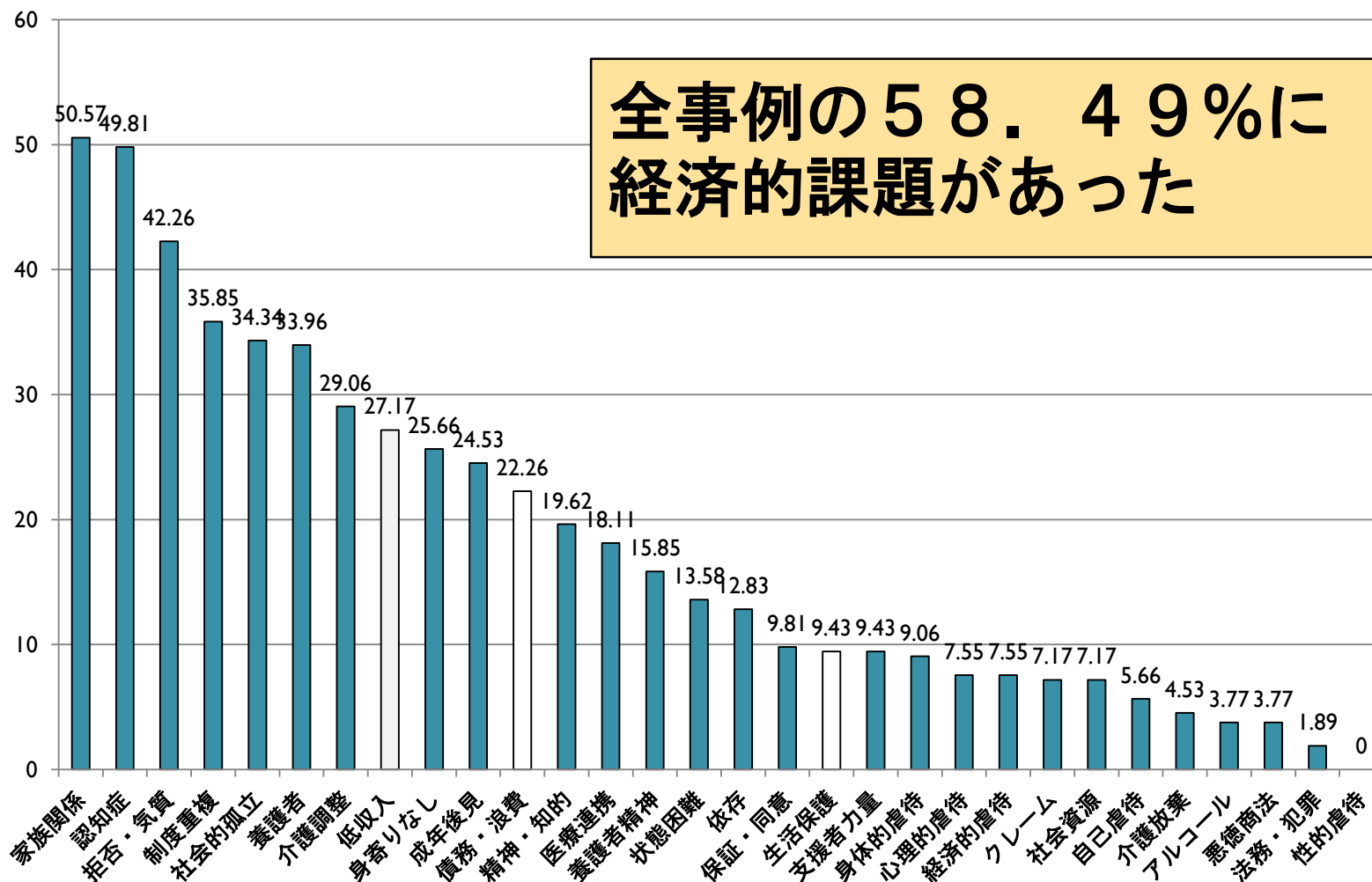
・措置による入所・入居

- ・具体策：養護老人ホームへの措置入所、介護保険施設への措置入所、救護施設への入所など

経済的困窮事例の状況



平成25年10月 桑名市困難事例要因調査結果（要因別細分類）（単位：%）



4つの改善方法



前提

・ 家族関係の調整①

その1

・ 支出を減らす

その2

・ 収入を増やす

その3

・ 資産の現金化

その4

・ 負債の調整

再度

・ 家族関係の調整②

事例に応じて組み合わせ

改善方法



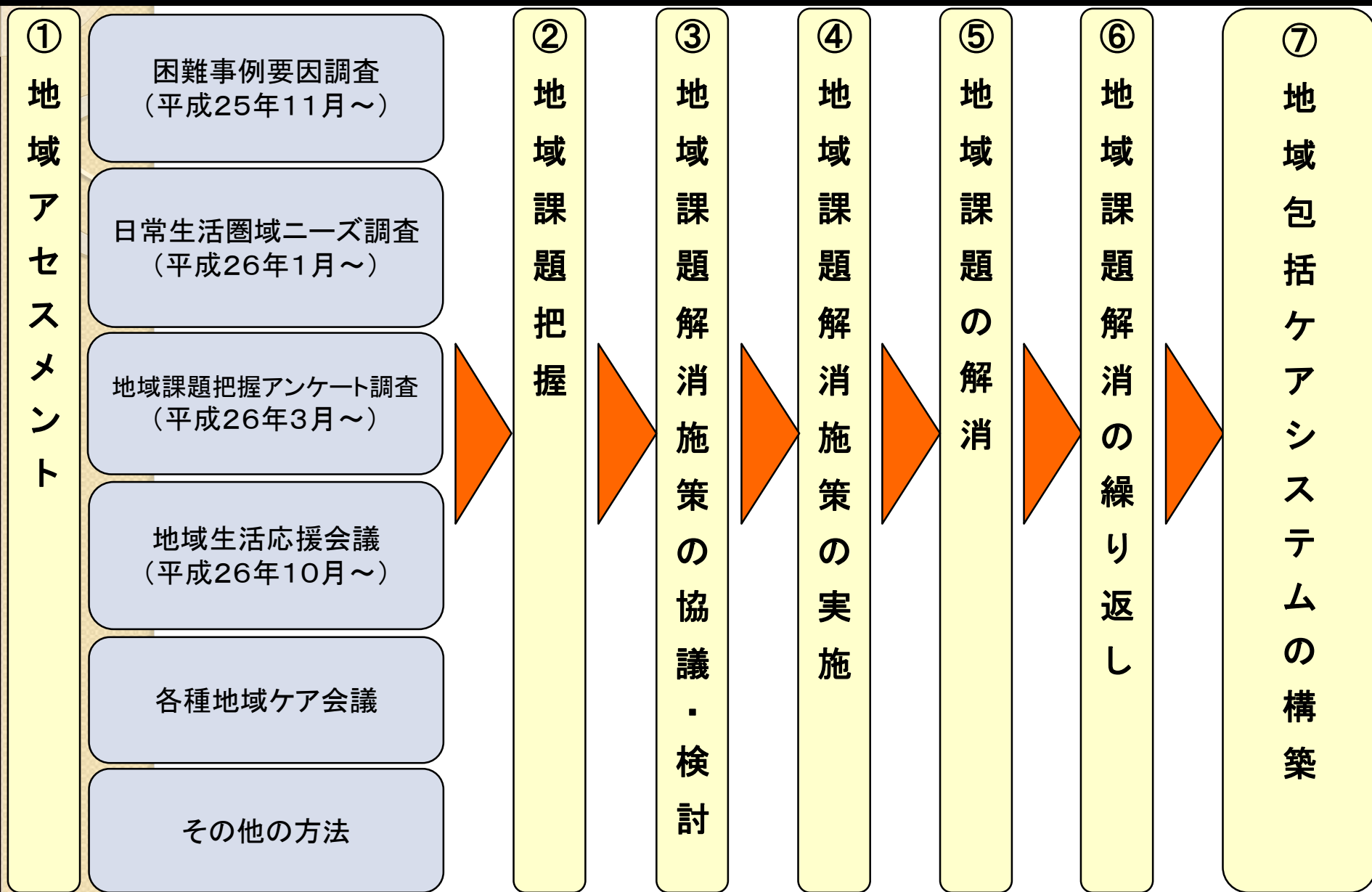
低

難
易
度

高

- **支出を減らす**...無駄な経費の節減（特に酒、煙草）、サービス内容見直し、消費生活被害の解消、負担限度額申請、医療費助成申請など
- **収入を増やす**...年金の裁定請求、障害年金の、各種手当支給申請、生命保険の解約返戻金請求、修正申告による還付金受取など
- **資産の現金化**...遊休不動産の売却、投資信託の解約、国債・有価証券の売却、農地転用など
- **負債の調整**...住宅ローンの返済条件変更、消費者金融の過払い金回収、繰り上げ返済による負債残高圧縮、自己破産・民事再生・特定調停・任意整理などの債務整理など

地域包括ケアシステム構築に向けたプロセスイメージ(西村私見)



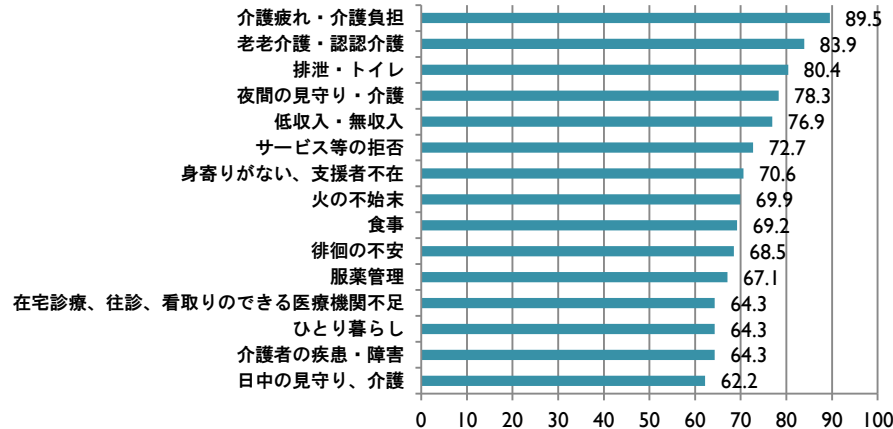
【参考文献】 西村健二「桑名市地域包括支援センターにおける困難事例要因調査について ～地域包括ケアシステムのボトムアップ型構築法確立を目指して～」(『第22回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会大会要録』2014.7.5)

【参考】「桑名市における『地域包括ケアシステム』の構築に向けた地域課題の把握のための調査 ～『地域ケア会議』での個別事例の検討を通じて～」報告書の概要

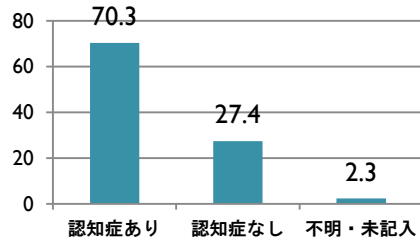
第1部 地域課題把握のためのアンケート調査

- 平成26年3月、介護支援専門員等を対象とする「地域課題把握のためのアンケート調査」を実施。
- 平成26年6月、介護支援専門員等の参加を得て、地域課題把握のための「地域ケア会議」を開催。

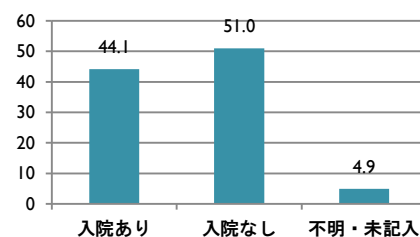
高齢者が自宅を離れた要因 (単位：％)



施設に入所した高齢者に係る
認知症の有無 (単位：％)



施設に入所した高齢者に係る
入所前の入院の有無 (単位：％)



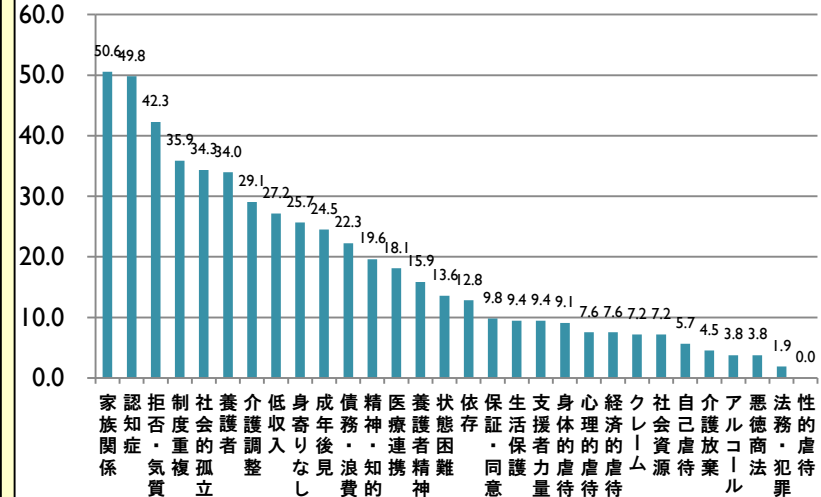
第2部 個別事例振り返りのための「地域ケア会議」

- 平成26年3～6月、個別事例振り返りのための「地域ケア会議」を開催。
- 具体的には、高齢者が自宅を離れて施設に入所した事例について、「在宅生活継続の阻害要因」を分析し、「在宅生活継続の限界点を高める方法」を検討。

第3部 困難事例要因調査

- 平成23年4月～平成25年9月の間に地域包括支援センターで対応されたすべての困難事例について、要因を分析。

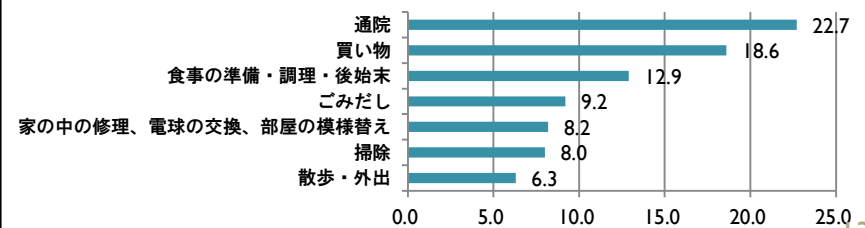
困難事例の要因 (単位：％)



第4部 高齢者「単身」「のみ」世帯の生活上の困りごと調査

- 平成25年12月、地域包括支援センター等の職員を対象とする「高齢者『単身』『のみ』世帯の生活上の困りごと調査」を実施。

高齢者「単身」「のみ」世帯の生活上の困りごと (単位：％)



ご清聴ありがとうございました



本物力こそ桑名力

